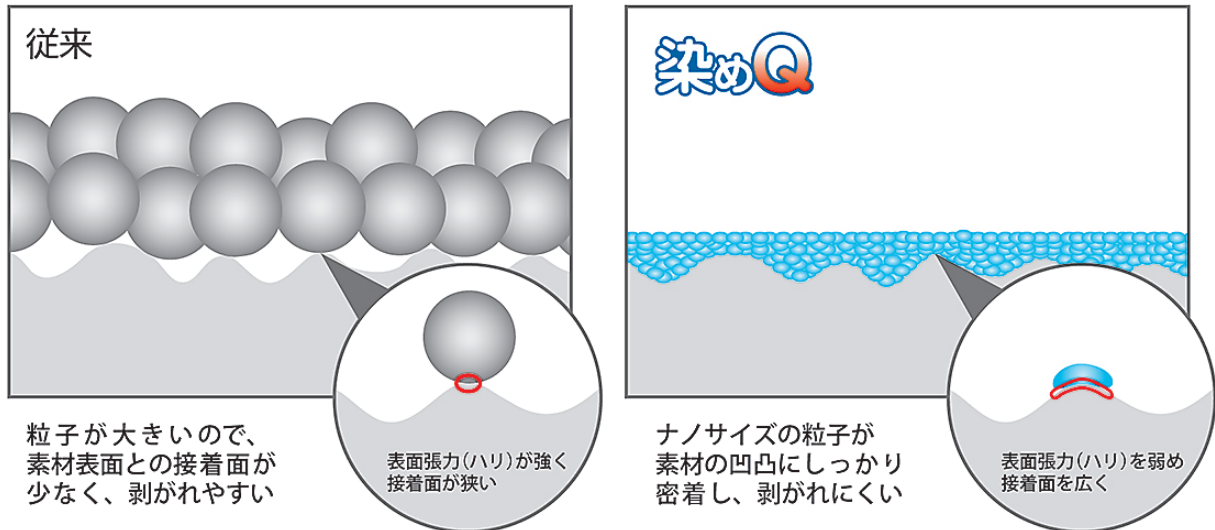


独自の技術で成分をナノ粒子化し、あらゆる素材に密着させる技術です



第128回 かわさき起業家オーディション
「かわさき起業家優秀賞」受賞

染めQテクノロジー抗菌ソリューション



株式会社
染めQテクノロジー

代表取締役
菱木 貞夫

私たち染めQテクノロジーは、40年以上の歴史を持つ企業です（テロソンコーポレーションから、2002年に社名変更）。これまでスプレー塗料から防錆塗料まで、「密着」技術で信頼と実績を積み重ねてまいりました。

数多くの企業がしのぎを削る塗料業界で、私たちが一定の立場を維持することができた背景には、自社開発の「ナノ密着技術」の存在があります。これは読んで字のごとく、塗料の粒子をナノ・サイズまで小さくすることによって、高い密着力を発揮させる技術です。他社にはなかなか真似のできない独自のノウハウで、これまで塗装が難しかったガラス、プラスチック、皮革や布などの塗料が付着しにくい素材にも、しっかり密着できる特徴があります。

同時に、当社は技術開発研究所でもあります。社内に技術開発部門を有し、さまざまな業界のニーズに合わせた塗料を、ゼロベースから開発できることも大きな強みです。

この度、賞をいただいた抗菌剤も、独自の「ナノ密着技術」を活用することで長期間に渡る抗菌効果を発揮させることに成功しました。今後も、これまで積み重ねてきた技術を駆使し、あらゆる業界のお客様の「困りごと」を解決していきたいと思っております。

■受賞したビジネスに至った経緯

今から10年以上前、SARS（重症性呼吸器症候群）や鳥インフルエンザの流行がありました。それまで対峙したことのなかったウイルスに生活が脅かされる中、私たちは「これまで培ってきた技術を活かして、何か対策ができないか」と考えるようになりました。とはいえ、塗料メーカーの社内に、ウイルスや感染症などの専門的な知見を持ち合わせている者はいませんでした。しかし、挑戦するからにはその分野を基本から学び、段階を踏んで着手していくことが必要です。そこで、私たちは感染症学の権威である、杏林大学の神谷教授にご協力いただき、菌やウイルス、感染予防策などの基礎から教えていただきました。その過程で、「抗菌」と当社独自の「ナノ密着技術」を組み合わせるというアイデアが生まれたのです。

一般的なアルコール消毒が効果を発揮するのは吹きかけた瞬間のみで、持続性はほとんどありません。もし抗菌剤そのものをナノ単位で密着させることができれば、私たちがつくる塗料のように簡単には剥がれない抗菌剤ができるかもしれないと考えたのです。その後は、研究開発に多くの時間を費やし、丁寧に検証を重ねながら、商品化を目指しました。その努力が実を結び、ついに画期的な抗菌剤「ウイルス増殖環境消滅」を世に送り出しましたが、生憎SARSや鳥インフルエンザの流行は既に終息。日の目を見ることは、ありませんでした。

状況が変わったのは2020年です。新型コロナウイルスの流行に伴って、多くの企業が抗菌・抗ウイルス製品の開発に乗り出し始めましたが、すでに開発を終え、製品化していた「ウイルス増殖環境消滅」をいち早く市場に展開することができました。新型コロナウイルスと同じエンベロープウイルスであるインフルエンザA型に対する効果も実証されていましたので、早い段階から感染予防対策に寄与することとなったのです。

■サービスの特徴

新型コロナウイルスの流行によって、抗菌剤や抗菌グッズは市場にあふれるようになりました。しかし、当社の抗菌剤「ウイルス増殖環境消滅」は、他の抗菌剤とは一線を画しています。前述の通り、塗料メーカーとして確立した「ナノ密着技術」を応用し、長期間の抗菌効果を発揮することが特長です。大学の研究室や試験センターの実験では、4週間以上の抗菌効果が持続することが実証されています。しかも、高度な技術が必要な噴霧工事は必要なく、スプレーで吹きかけて布で伸ばすだけ。手軽でありながら、高い密着力を発揮できることが、他社製品との大きな差別化ポイントになっています。

現在、私たちの商品は、多くの自治体や企業の感染症対策に取り入れられています。いち早く製品に注目してくださった大手鉄道会社さまでは、駅構内の感染症対策として採用いただいています。また茨城県・神奈川県の小中学校でも導入が決まり、先生方や父兄の皆様による毎日の消毒作業を、週1回のペースに減らすことができました。その他、銀行のATMやワクチン接種会場などでも「ウイルス増殖環境消滅」が活躍しています。これらの功績が認められ、「令和3年春の叙勲」において、私、菱木貞夫が「旭日単光章」を受章しました。

■現状の課題

「ウイルス増殖環境消滅」に関しては、すでに市場に広く流通しており、多くの自治体や企業の感染症対策として採用されています。今後は、大手企業とのタ

イアップ企画も控えており、新たな販売ルートの開拓にも注力していきたいと考えています。

また、2021年の5月には「抗菌Qゲート」の販売を開始しました。こちらはゲート型の抗菌剤自動噴霧器で、施設の入り口に設置するタイプです。ゲートを通るとセンサーが感知し、ミスト状になった「ウイルス増殖環境消滅」が、衣服や持ち物に付着する仕組みです。施設内に菌やウイルスを持ち込まないことを目的に開発されました。消毒液を吹きかけるだけの一般的な除菌ゲートとは違って、衣服に抗菌剤を密着させることで、抗菌作用が持続することが特長です。すでに、プロスポーツの関連施設や自治体の小中学校、ワクチン接種会場などへ導入されていますが、まだ認知度が低いため、これから販売網を確立し、多くの方に使っていただけるような体制を整えていかなければなりません。また、「抗菌Qゲート」は自社内でデザイン、設計、製造まで一貫して行っているため、部分的なブラッシュアップは今後も必要になってくると考えています。

■今後の展開

私たちの大きな目標は、「困ったらず染めQに相談しよう」と思っただけのような企業になることです。塗料メーカーとして培ってきた「ナノ密着技術」は、さまざまな業界の課題を解決できる可能性があります。また、当社のお客様は、電力プラントから鉄道会社、商業施設、飲食店、ホテルやスーパーマーケットなど、非常に多岐にわたります。どの企業さまも、幅広いマーケットと技術力をお持ちの企業です。今後は単に商品を買っていただくだけではなく、お客様のビジネスパートナーとなり、私たちの技術を掛け合わせることができたら、また新しい展開が目指せるのではないかと考えています。ゆくゆくは、塗料メーカーの枠に留まらず、「ナノ密着技術」中心とした一つのプラットフォームとしての地位を確立できたら、うれしいですね。

■エントリーを検討中の方へ一言

受賞後はお問い合わせが増えましたし、会場で知り合った方に声をかけていただき、受注につながった案件もあります。また、川崎市はものづくりの街なので、私たちにはない技術力を持った企業と出会うことができました。「かわさき起業家オーディションで賞をもらいました」とお話すると、すぐに理解していただけることも有難かったです。応募したことで多くの出会いが生まれ、財団の方々には言葉では表せないほど感謝しています。

こうしたメリットがたくさんありますので、応募を迷われているなら、ぜひ挑戦するべきだと思います。自分の会社が培ってきた技術や実績を、これだけの短期間で、多くの方に向けて発信できる機会はなかなかありません。また10分という限られた時間で有識者の方々にプレゼンテーションをするという経験は、個人的なスキルアップにもつながります。私たちも、社内で新たなビジネスアイデアが生まれた際には、ぜひまた挑戦させていただきたいと思っています。

会社名：株式会社染めQテクノロジー

住所：〒306-0313

茨城県猿島郡五霞町元栗橋5971番地31

電話番号：☎0280-80-0005

メールアドレス：i.akitsu@somayq.com

ホームページ：https://somayq.com/